

中央常任委員会は、 新生JR東労組運動を先頭で牽引します！

1月24日、本部会議室において第6回中央常任委員会が開催される予定でしたが、水戸・東京・八王子地本の中央常任委員(地本青年部長)が何の連絡も相談もなく欠席し、参加者が構成員の3分の2に満たなかったため、不成立となりました。

中央常任委員会は、本部青年部と各地本青年部の青年部長で構成され、本部青年部定期委員会に次ぐ、重要な意思決定機関となります。特に今回は、秋のたたかいの総括と、20春闘を含めた春のたたかいの方針を議論する極めて重要な会議となるはずでしたが、何も決定することができませんでした…

出席した中央常任委員の声

- ・ 何度も議論したけど、水戸・東京・八王子にはなかなか正しい経緯が伝わらなかった。
- ・ せっかく2時間もかけてきたのに、議論できないとは…。勤務手配もしたのに…。
- ・ 無断欠席は中央常任委員としての任務放棄であり、青年部員への背信行為だ！許すことはできない！全てを破壊されたという認識だ！
- ・ 18春闘の総括を一致させる努力をしてきたが残念だ。

一方、水戸・東京・八王子地本の一部の職場では、東労組から分裂し、新労組の立ち上げが画策され、組合員に①分裂組織にいくのか②JR東労組に残るのか③組合を辞めるのかの三択を迫る役員がいます。中央本部への誹謗中傷や、嘘で塗り固められた情報をホームページに掲載し、青年部員を欺き、新労組へ加入させようとする行為は組織破壊であり絶対に許しません！

**青年部員のみなさん！嘘、デタラメに惑わされず
私たちと共に新生東労組運動を担い未来を切り拓こう！**

本日、JR東労組青年部見解を発出しました！

